

1 概況

知多地区及び西三河地区の一部の漁場では、1回目の摘採が開始されています。その他の漁場も順次摘採が開始される見込みです。水試ブイ及び漁業生産研究所観測の水温は例年より約1℃高く推移しています。栄養塩は、先週との比較では全域でやや減少傾向となりましたが、知多半島西岸地区北部や知多半島東岸地区の一部及び西三河地区で十分量ありました。

カモや魚類による食害の報告が増加していますので、防除網の設置などの対策に努めてください。あかぐされ病の報告はありませんが、水温が高いと蔓延しやすいので、水温の動向に留意しつつ、早期摘採や適正干出等の網管理に努めてください。

2 気象・海況

＜水温＞ 12月4日

2～3号 ブイ平均 (-3.5m)	日平均水温	14.9℃
	平年差	+1.0℃

＜水温＞ 12月5日

漁生研 (-1.0m)	10時水温	16.5℃
	平年差	+0.9℃

＜潮位偏差＞ 12月4日

名古屋港	5日平均※	+1 cm
	偏差	+4 cm

※11月30日～12月4日までの平均

＜栄養塩・赤潮＞ (各のり研究会調査)

地区	栄養塩	赤潮	特記事項
知多西岸地区	北部: やや多い 中南部: やや少ない～少ない	なし	植物プランクトンは散見
知多東岸地区	やや多い～やや少ない	なし	植物プランクトンは散見
西三河地区	多い	なし	植物プランクトンは散見
東三河地区	本年度の調査終了		

※基準(単位: $\mu\text{g/L}$) 多い: 121～、やや多い: 81～120、やや少ない: 41～80、少ない: ～40

※植物プランクトン基準(単位: 細胞/mL) 多い: 10,000～、やや多い: 5,000～10,000、少ない: 1,000～5,000、散見: 100～1,000、ほとんどいない: ～100

(気象庁予報より 予報期間: 12月6日～12月12日)

今後1週間	8日(日)から9日(月)は平均気温が低く、その前後の期間は平年並みとなる日が多い見込みです。
-------	--

3 養殖状況

地区	摘採回数	1網当たりの生産枚数	製品	食害	病・障害	その他
知多西岸地区	0～1回	200～300	概ね良好	魚、カモ	なし	北部はボラが多い
知多東岸地区	0～1回	130～300	概ね良好	魚、カモ	なし	カモが多い
西三河地区	0～1回	90～200	まずまず	魚、カモ	なし	ボラが多い
東三河地区	0回	－	－	魚	なし	ボラが多い

4 今後の管理

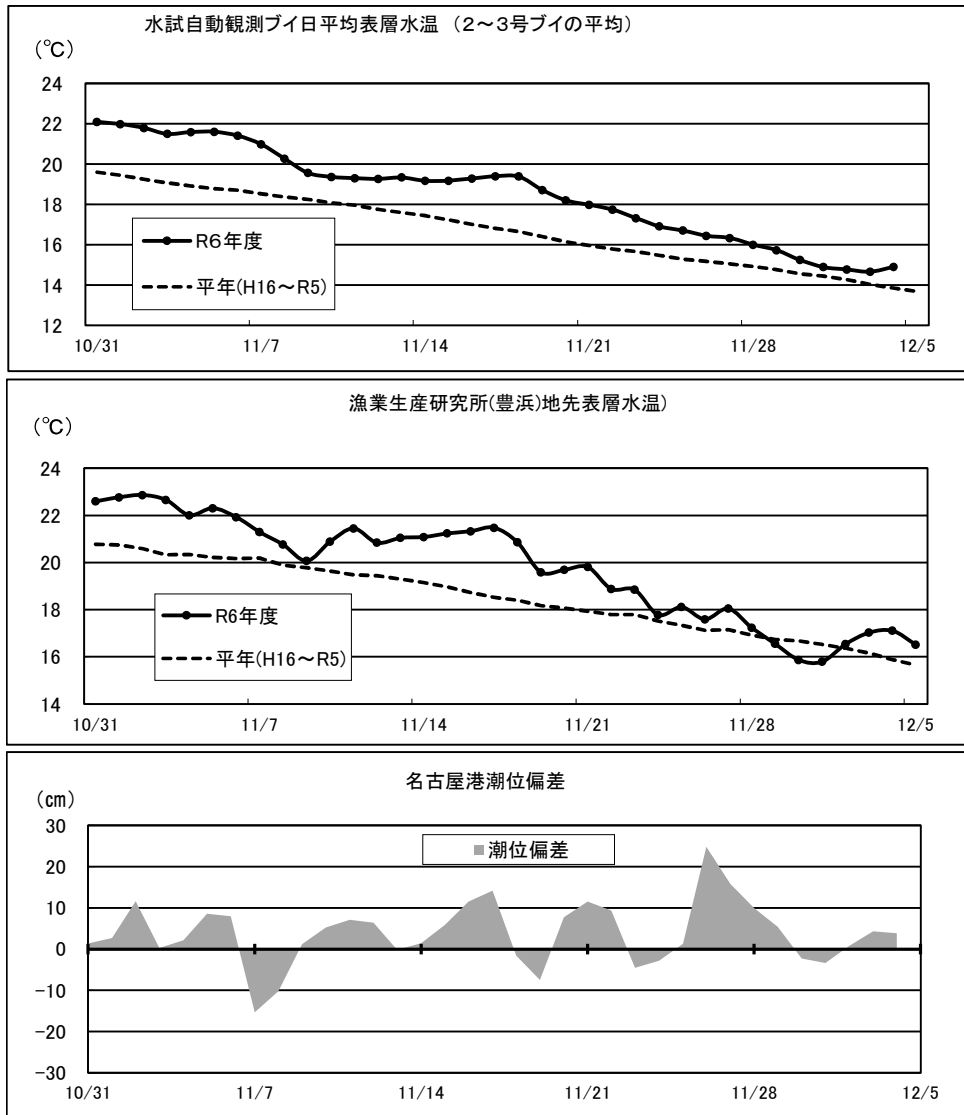
- ① 病害による被害防止と製品の品質向上のため、早期摘採及び適正干出などの網管理に努めること。
- ② 食害が発生している漁場では、防除網等の対策に努めること。
- ③ 製品の選別を厳しく行うとともに、異物の検査など衛生管理に努めること。

水産試験場が提供する「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測ブイ情報」は、インターネット上で閲覧することができます。

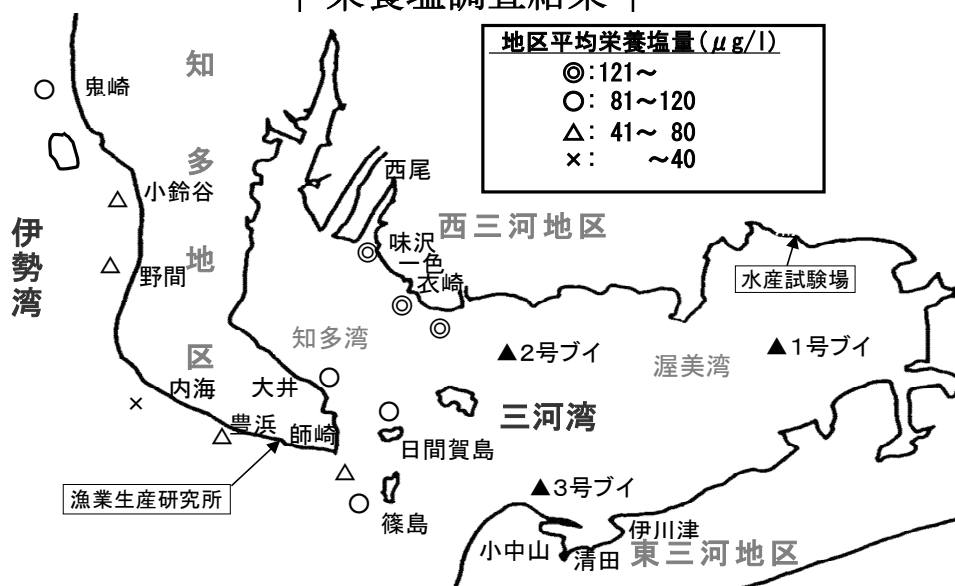
水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。アドレス: <https://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>

内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場 企画普及グループ(TEL 0533-68-5198)へ
次回は12月12日(木)発行予定です。

伊勢湾・三河湾海況データ



栄養塩調査結果



栄養塩調査日: 知多: 12月5日(木) 西三河: 12月4日(水) 東三河: 調査終了
調査機関: 知多のり研究会、西三のり研究会、東三のり研究会